

備 前 市 施 策 評 価 シ ー ト

施 策 名 (小項目)	海岸整備	コード	作成者	役職	都市整備課長
		01-03-03		氏名	平田惣己治
			電話	0869-64-1833	
			このシート作成に要した時間	2.0 時間	

この施策の アピール ポイント	高潮等の災害から住民の生命・財産を守る。
-----------------------	----------------------

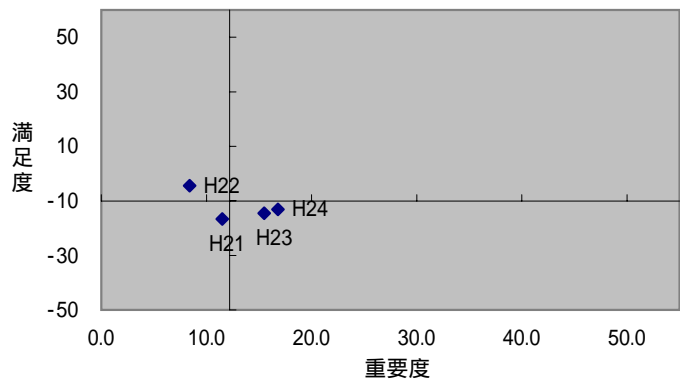
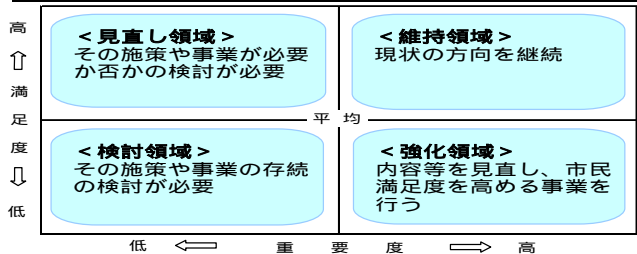
この施策の 平成23年度の 施政方針	海岸整備についてであります。岡山沿岸海岸保全基本計画に位置づけられている東備港海岸の高潮対策事業が採択され、平成23年度から工事着手されます。今後は早期完成に向け、県へ要望してまいります。
--------------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	災害に強いまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	海岸保全区域内の住民、農地所有者のため、津波、高潮、波浪その他海水又は地盤の変動による被害から住居等、農地を保全する。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	未指定部分において、台風による集中豪雨や高潮及び波浪等による被害が懸念されるため、緊急性の高い区域は保全区域に指定し補強改修等を県に強く要望するとともに、未整備箇所の早期完成、高潮対策整備についても県への要望を強化し整備促進を図る。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>未指定区域で緊急性の高い区域は保全区域に指定し改修整備を県に要望していく。</li> <li>未整備箇所の早期完成と高潮対策工事及び局部改良事業の促進を県に要望する。</li> <li></li> <li></li> <li></li> <li></li> <li></li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H21	H22	H23	H24
重要度(%)	11.5	8.4	15.5	16.8
満足度(%)	-16.7	-4.4	-14.5	-13.1



調査結果に対するコメント、市民の反応等	台風時における高潮等の被害の懸念から施設に対する関心は高く整備要望はあるが、整備が追いついておらず満足度が低くなっているものと思われる。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単 位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H21	H22	H23			H24	H28
成果指標 高潮対策事業(日生地区)進捗率	目標	%	-	3.1	12.2	当該年度までの事業費計/全体事業費	H24	20.4
	実績	%	-	3.1	12.2		H28	100.0
	達成率	%	#VALUE!	100.0	100.0		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H24	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H24	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H24	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
県	海岸整備事業(管理移管)	農地の減少により、農林海岸としての機能が薄れつつあるため、建設部門への管理移管を検討する必要がある。
〃	高潮対策事業	要望・地元調整等において県との連携を強化していくことで、未整備箇所の整備が円滑に進捗し、沿岸部の保全を図れる。

施策の評価

項 目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判 断 理 由 (なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	県による事業の進捗率であり、妥当。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	県管理施設であり、県が事業主体で実施することが適当。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	4	高潮対策のうち日生地区については地元調整に課題があるが、28年度の完成に向け県と連携していく。また片上地区については、3連動地震の想定により事業の基準が見直されることになりそうなので、事業着手に向け若干の影響がありそうだが、事業促進を県に協力を要望していく。	
進行年度(H24年度)の取組内容 (課題解決状況)		高潮対策事業については地元調整が課題となっているが、今後も早期完成を目指し県との連携強化、地元調整に努めていく。農林海岸については平成22年度まで出一定の施設整備は完了したため、今後は海岸堤防の維持管理を中心に草刈等を行い、堤防の異常の早期発見に努める。	
翌年度(H25年度)の取組目標		高潮対策事業の早期完成を目指し県との連携強化、地元調整に努めていく。農林海岸については海岸堤防の維持管理を中心に草刈等を行い、堤防の異常の早期発見に努める。	
二次評価者コメント		県管理施設であるが、施設の状態を常に把握の上適正な管理を行ってください。また、引き続き高潮対策を重点にした計画的かつ効率的な海岸整備ができるように県へ要望してください。	基本施策への 貢献度 <b>4 やや高い</b>
役職 産業部長 氏名 高橋昌弘			

